

かだつてタイムズ



CONTENTS ・ 主な内容 ・

かだつて×かだつて	2～3
議案Pickup	4～8
ぎかいNEWS	9～12
追跡レポート・あの質問どうなった？	13
ここが聞きたい! 一般質問	14～19
わたしの未来／ひとこえ	20

一音ずつ丁寧に 音が弾むように

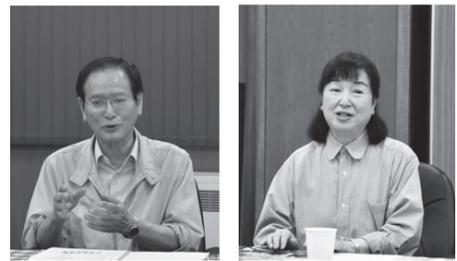
現在10人ほどで活動している久慈マンドリーノ。マンドリンのほかマンドラやギター等で構成されています。8月の発表会に向けて練習しています。マンドリン独特のきらきらした音色が奏でられています。



かだつて かだつて

テーマ
受け継がれていく
マンドリン音楽

今回は、久慈マンドリーノの皆さん。マンドリン音楽の魅力、楽しさ、抱えている課題などのお話を伺いました。いただいた意見などは、市議会としても共有していきます。



はれやま けんじ
晴山 健二さん
(代表)

さか かずこ
嵯峨 和子さん
(会員)



なかむら あき
中村 有希さん
(会員)



■久慈マンドリーノとは

久慈地域でマンドリンが普及したのは、昭和33年に久慈中学校にマンドリン部が創設されたことが出発点となります。

久慈マンドリーノは、昭和41年に設立され、以来今日まで活動を続けています。

練習は、毎週火曜日におこなっており、主に「マンドリン音楽のタベ」や「久慈市民芸術文化祭」で演奏を行っています。

メンバー全員が楽しみながら、一生懸命マンドリンを奏でていきます。



■自己紹介

●晴山健二さん【代表】

代表の晴山といいます。私は中学校の時、ギターを独学で習い始めたのですが、高校ではギター部がなくて、マンドリン部に入部しました。

その後、大学でもマンドリンクラブに入りました。卒業後は、東京の会社に勤めていたのですが、しばらくして帰郷し、そこから久慈マンドリーノに参加するようになりました。

●嵯峨和子さん【会員】

私は、マンドリンを高校から始めたのですが、あつという間に年長者になってしまいました。最近、組織運営を新しい人たちが

に引き継ぐことができ、余裕を持って楽しめるようになってきました。

●中村有希さん【会員】

私は、中学校からマンドリンを始めて、1年生からずっと「マンドリン音楽のタベ」に参加しています。唯一、第50回だけ都合がつかずに参加していないので、そこだけが悔やまれるところです。

実は、両親も姉もマンドリン部です。夫とも久慈マンドリーノで出会い、結婚しました。娘、息子がおりますが、どちらもマンドリン部に入っています。気が付いたら家族みんなでマンドリンに携わっていて、「マンドリン音楽のタベ」にも家族全員で楽しく参加



上) ギターもマンドリン演奏を支えています。
右) ひとつの演奏が終わると、演奏について、みんなで意見交換しながら、曲を仕上げしていきます。



しています。

■活動状況について

以前は、「マンドリン音楽のタベ」以外にも、クリスマス会で久慈病院に行ったり、修倫会まつり、田野畑中学校関連のイベント、ライオンズクラブの余興、アレン教会のホールで演奏したりしてきました。

また、明治大学や岩手大学の学生たちとの交流をしていたこともあります。

「マンドリン音楽のタベ」の参加者数は、毎年、固定メンバーが約12人いて、そこに転勤で久慈に来た方が流動的に参加したりするなどしています。練習は、毎年5月の大型連休明けから開始して8月の「マンドリン音楽のタベ」に出演し、そこから1カ月くらい練習をして秋の久慈市民芸術文化祭に出演しているので、1年のうち4カ月間練習し、コンサートに2回出演しています。

練習時間ですが、みんな仕事をしていますので、毎週火曜日、午後7時30分から午後9時までの間、九戸印刷の2階で練習をしています。

以前は、練習会場の確保すら大変な状況でしたが、現在はエアコン完備の部屋で夏場でも快適に練習でき、とても助かっていて、これが活動を続けられるひとつの理由にもなっています。

■課題に感じていること

応援をしてくださる多くのみなさまに見守っていただいているおかげで、今まで活動できています。ただ、マンドリンに携わる世代も減少傾向にあるため、今後その世代だからこそ感じていることや感覚を分かかっていく必要があると思っています。

ひと昔前は、学校へも自由に入り出で、練習に顔を出してちよつと指導したりするなかで交流する機会もありましたが、時代の変化でそれは難しくなっているため、一度、学校との意見交換などをしてみてもいいのかなと感じています。

■今後の展望

今年で「マンドリン音楽のタベ」も58回になります。今後も自分たちのペースで楽しみながら活動を続けていく中で、ぜひ、1人で

も多くの方々にマンドリン音楽を楽しんでいただければ嬉しいです。そして、60回目ときには、記念となる取り組みも考えていきたいと思っています。

【お知らせ】

○第58回マンドリン音楽のタベ
日時：令和6年8月11日(日)
会場：アンバーホール大ホール
開場：午後3時30分
開演：午後4時より
なお、入場料は大人500円。
(小学生以下の入場は無料)

●編集後記

和やかなムードのなかマンドリン愛を語り合ってくれた久慈マンドリーノのみなさん。これからも久慈市民の心よりどころとして、未永く活動が続いていくことを願っています。市議会としても、久慈市の誇るべきマンドリン文化の継承と発展に向けて、引き続き応援していきます。

広聴広報会議



この懇談を通して、マンドリンの歴史や活動状況などさまざまなことを聞くことができました。



一般会計補正予算2億5596万6千円を可決

定額減税補足、低所得者支援、



物価高騰などに対応

第5回定例会議最終日に提案された一般会計補正予算第1号及び、第7回定例会議に提案された一般会計補正予算第2号、第3号を審議し、全会一致で可決しました。今回の補正は、災害復旧、定額減税補足、低所得者支援、物価高騰対策などを計上しました。

議案Pick up

こんなことが
決まりました

第6回臨時会議

4月15日(月) (1日間)

第7回定例会議

6月13日(木)～28日(金) (16日間)

今回の議案等は30件

市長提出議案……………16件
議長提出議案……………2件
請願……………4件
報告(その他) ……8件

この中から6つの話題をピックアップして紹介します。

詳しくは ホームページ

全ての議案の審議結果などは、市議会ホームページをご覧ください。

■ ホームページアドレス

<http://www.city.kuji.iwate.jp/gikai/>



QRコードからホームページを閲覧できます

かたづけタイムズ



補正後の予算総額

令和6年度の一般会計予算の総額は、214億9000万円。

1号補正で1430万円、2号補正で2億1204万4千円、3号補正で2962万2千円を追加し、補正後の予算総額は217億4596万6千円になりました。

補正した主な事業

- **【総務費】**
- コミュニティ助成事業補助金 420万円
- 物価高騰重点支援定額減税補足給付金支給事業費

【消防費】

- 消防ポンプ自動車整備に向けた消防施設整備基金積立金 1833万9千円
- 避難目標地点標識設置のための災害対策事業費 289万円
- 自治総合センターコミュニティ助成金を活用した自主防災組織へのコミュニティ助成事業補助金 190万円

【災害復旧費】

- 侍浜漁港(桑畑、前浜、川津内、白前、本波、麦生地区)・舟渡漁港土砂堆積等復旧経費 800万円
- 侍浜漁港(川津内地区)災害査定に向けた測量設計委託料 500万円
- 小袖海女センター遊歩道の転落防止柵等復旧経費 130万円
- 侍浜漁港(川津内地区)災害復旧経費 1262万1千円



補助金により整備された自主防災組織の防災倉庫

【教育費】

- いわたの復興教育推進事業費 95万3千円
- アンバーホール設備修繕経費 451万円
- 体育施設維持管理費 33万円

【商工費】

- 空き店舗出店費補助金 25万円
- 体験型観光等受入推進事業費 177万6千円
- 地域観光新発見事業費 609万4千円
- 地域一体型ラストロノミーツアーの推進事業費 1700万1千円

【農林水産業費】

- 経営所得安定対策等推進事業費 58万4千円
- 花粉削減・グリーン成長総合対策事業費補助金 △4151万7千円

【衛生費】

- 児童手当支給事務費 1億1529万円
- 785万5千円
- 74万8千円
- 4216万5千円



外装工事が進む宇部小学校



修繕された海女センター遊歩道の転落防止柵

■ 主な質疑

- **【総務費】**
- 総務費財産管理費の管財経費 181万5千円の内容の説明を。



令和6年2月の風浪被害により被災した川津内漁港

【答】 令和4年度売却済の旧宇部診療所跡地に残っていた建物の基礎等の撤去費用である。

【民生費】
【社会福祉総務費の給付対象は。】

【答】 新たに住民税非課税もしくは均等割となる世帯に10万円を給付する。730世帯を見込んでいます。

【質】 低所得者子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費とは。

【答】 新たに住民税非課税もしくは均等割となる世帯に子どもがいた場合に一人当たり5万円上乗せで給付するもの。約300人を見込んでいます。

【衛生費】

【質】 感染症予防事業費の内容は。

【答】 今年秋から開始される新型コロナウイルスワクチン接種の自己負担を国は一人7千円と見込んでいます。これを3千5百円くらいの自己負担にできるように補助する。

【農林水産業費】

【質】 花粉削減・グリーン成長総合対策事業費の減額理由は。

【答】 林野庁の補助事業で森林・林業・木材産業政策を総合的に支援するため予算化した事業だが、今回、県の木質バイオマスエネルギー促進転換対策に採択をされたため市の予算削減となった。

【商工費】
【質】 地域一体型ガストロノミーツーリズム推進事業とは。

【答】 観光庁が外国人観光客の需要を見据え、付加価値の高い新たな地産地消のためのメニュー、コンテンツ、食体験、それらのツアー造成に取り組むという事業。山形村短角牛活性化推進協議会に委託し、地域の各種団体とも連携して取り組む。

【教育費】

【質】 学校維持補修費の増額内容は。

【答】 宇部小学校外装改修である。
【質】 久慈市民体育館のエアコンが不調と聞けが、体育施設維持管理費に計上されているか。
【答】 令和6年度はメインアリーナのエアコン修繕の設計を当初予算に措置済み。

Pick up 2
**適正な業務執行のための改正
マイナ保険証に対応
するための条例改正**

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例」を総務委員会で審査した結果、賛成多数で可決すべきものと決しました。その後、本会議において、賛成多数で可決しました。

■主な内容

昨年11月に国から示された「マイナンバーカードと健康保険証の原則一体化の方針」に基づき、現在使用している健康保険証が令和6年12月2日に廃止されることから、業務に支障をきたすことのないよう条例の改正を行うもの。改正の概要は、個人番号の利用範囲に国民健康保険特定健康診査等における対象者確認の事務を加えるもの。

【質】委員会での質疑

マイナ保険証における特定



総務委員会での議案審査

【答】 個人情報への漏えい対策は。個人情報を取り扱ううえで、しっかりと情報漏えいのないよう対策をしていく必要がある。また、マイナ保険証にはメリットもあるので、マイナ保険証の登録者数も増やしながら、利用率の向上を図るための周知を進めていきたい。
【質】 マイナ保険証の登録状況、現時点で何%か。
【答】 令和6年4月現在、国保の加入者7052人中登録者数は4644人。登録率は65.9%。

Pick up 3
**義務教育費国庫負担率の引上げを
35人学級の実施と教
職員定数改善の推進**

■請願名及び議決結果

「ゆたかな学びの実現・教職員定数改善・義務教育費国庫負担率の引き上げを高めるための、2025年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願」を教育民生委員会で審査した結果、全員異議なく採択すべきものと決しました。その後、本会議において賛成多数で採択し、国に意見書を送付しました。

■請願者

岩手県教職員組合東北支部
支部長 小関 高博

■請願の趣旨

学校では慢性的な教員不足が生じていて、豊かな学びと学校の働き方改革を実現するためには、少人数学級の推進や教職員定数改善が不可欠であり、国の施策として改善に向けた財源を保障すべきである。よって次の

とおり請願する。

● 高等学校での35人学級を実施すること。義務標準法の見直しによる少人数学級について検討すること。

● 学校の働き方改革・長時間労働は正実現のため、教職員定数改善を推進すること。

● 自治体で国の標準を下回る「学級編制基準の弾力的運用」ができるよう、加配の削減は行わないこと。

● 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担率の負担割合を引き上げること。

■請願者との主な質疑

【質】 教員のなり手がいないという問題が大きいのでは。
【答】 初任から3年目までの教職員が様々な理由で退職している現実もある。働き続けられるような職場環境づくりが必要。

Pick up 4
**紙の健康保険証を残すべき！
現行健康保険証を残
すことを求める請願**

■請願名及び議決結果

「現行の健康保険証を残すことを求める請願」を教育民生委員会で審査した結果、全員異議なく採択すべきものと決しました。その後、本会議において賛成多数で採択し、国に意見書を送付しました。

■請願者

岩手県社会保障推進協議会
会長 佐藤 嘉夫
新日本婦人の会久慈支部
支部長 大井 枝美子

■請願の趣旨

政府は、現行の健康保険証を2024年12月2日に廃止し、マイナンバーカードに健康保険証機能を組み込んだ「マイナ保険証」にすることを閣議決定した。しかし、誤登録や資格無効が表示されるなど、マイナ保険証での受診トラブルや高齢者施

設の9割以上で「利用者のマイナンバーカードの管理ができない」と回答している。国民の不安の声に押されて、マイナ保険証を持たない人には、健康保険証の代わりとなる資格確認書が5年の間交付されるが、市町村などの保険者に対して、マイナ保険証の未取得者や資格漏れ者を洗い出す負担を押し付けており、国民皆保険制度のもとで守られるはずの命と健康が脅かされている。一定期間の資格確認書発行ではなく、医療を受ける権利を保証するため、現行の健康保険証を残すことを求める。

■委員間討議

● マイナ保険証の利用率も低く、不安な方がいる現状で健康保険証を廃止するのは、市民に負担になるので避けるべき。
● このままでは混乱が想定される。

Pick up 5 電気柵事業費の補助率アップを クマ・イノシシ等被害対策に関する請願

■請願名及び議決結果
「クマ、イノシシ等の被害対策について」を産業建設委員会で審査した結果、全員異議なく採択すべきものと決しました。その後、本会議において全会一致で採択されました。

■請願者
大上 精一

■請願の趣旨
近年の農作物に対するクマ、イノシシ等の鳥獣被害によって、農家が大きな損害を受けている。農家の皆さんが1年かけて一生懸命育ててきたデントコーン（牛の餌）が、収穫時期にクマやイノシシによる被害に遭うことを非常に残念に思う。また、作付面積が大きくなると、電気柵設置費用が高額になる。なおかつ、畜産農家は、油代、肥料代、飼料代の高騰と、子牛



被害にあった牧草ロール

価格の低下という状況にあるため、次のとおり請願する。
●電気柵の設置費用に対する補助率のアップ。
●補助金の上限額の見直し。
■委員間討議
●当局からの参考意見でも年々被害は増えている。
●久慈市の補助額は手厚い方だが、被害状況を考えると補助額を増額してもいいのでは。
●農家の皆さんの負担を考えれば、採択すべきと思う。

Pick up 6 当該路線の改良工事に大きく予算確保を 市道来内線整備に関する請願

■請願名及び議決結果
「市道来内線の改良整備について」の請願を審査するにあたり、産業建設委員会です前に現地視察を行い、審査した結果、全員異議なく趣旨について採択すべきものと決しました。その後、本会議において全会一致で趣旨採択されました。

■請願者
大上 精一

■請願の趣旨
10年以上前にもお願いしている件でもあるが、なかなか工事が進まないことに地権者や地域としては、大変心を痛めている。当該路線は、合併後すぐに用地買収がなされた。走りやすい道路を作ってもらえるものとして、地権者は反対せず買収に応じた。道幅も狭く、急こう配急カーブである。スクールバス、患者輸送車、集乳車が毎日走る道路であり、冬場は大型車との交差も大変である。冬期間路面が凍結し、カーブごとに車が落ちる危険性がある。このことをご理解いただき、地域の生活に欠かせない道路である来内線の改良整備の一日も早い実現に向けて取り組んでいただくため、請願する。

全ての議案等はホームページに掲載。QRコードからも閲覧できます。



議員全員協議会 議員研修会報告

「議会改革の継続的な推進に向けた講義」及び「住民との対話の向上に向けたワークショップ研修」

■概要
5月24日に久慈市役所特別会議室で議員全員協議会を開催し、二部構成で研修会を行いました。

第一部は、久慈市議会の議会改革にご尽力いただいている、青森大学社会学部教授の佐藤淳氏を講師に迎え、「議会改革の継続的な推進に向けた講義」を受けました。久慈市議会で今任期で掲げているミッションロードマップをもとに、今任期への提案や、政策提言の見直しに関する内容、かたがて会議の開催に関する内容について等の内容でした。
第二部では、住民との対話向上に向けたワークショップ研修として、市役所職員と意見交換しながら、グループ対話を行いました。

【第一部】
今任期では2回目となる佐藤教授の講義で、ミッションロードマップの政策提言の見直しとして、常任委員会の活動計画策定や政策提言の質の向上、フォーリー体制の構築、議員間討議の活性化などについてご講義いた



第一部研修の様子

できました。また、久慈市議会議会基本条例に基づく市民との対話の今後の予定や、対話補助ツールを使った対話の仕方を学びました。対話補助ツールSOUND（サウンド）カードは、対話の促進に大変有効であると感じました。また、佐藤教授が関わっている他の議会での様子を伺い、対話や議員間討議が活発化されている事例も紹介されました。

【第二部】
第一部の講義で学んだ対話能力向上のために、市役所の若手職員と合同でグループをつくり、常任委員会ごとにテーマを設定して、意見交換をしました。総務委員会は、「市役所庁舎に求

める機能について」、教育民生委員会は、「子育て支援に求めることについて」、産業建設委員会は、「久慈市での再生可能エネルギーについて」を話題としての意見交換でした。

- 主な意見は次のとおり。
- 【総務委員会】
 - 災害に強い市庁舎
 - 気軽に来やすい場所にする。
- 【教育民生委員会】
 - 年齢・性別を超えて意見を話せる場。
 - お金のことだけではなく心を支える支援。
- 【産業建設委員会】
 - 市民との相互理解が重要。
 - 市内外への情報発信が不足。



第二部の研修では、若手職員との活発な意見交換が行われた。

政務活動費 使い道お知らせします

議員が調査研究するための経費の一部として、議員1人あたり月1万円※の政務活動費が交付されています。主な使い道は、市の事務や地方行政などに関する調査、タブレット型端末の通信経費、図書等の購入経費など。全体の使用状況は下表のとおりです。政務活動費の実績報告書など、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

※(期間:R5.8~R6.3 単位:円)

会派など	所属人数	交付限度額(A)	使用状況						未使用額(A)-(B)
			調査研究費	研修費	広報費	要望・陳情活動費	資料購入費	合計(B)	
政風会	6人	420,000	404,884	0	0	0	15,116	420,000	0
くじ未来会議	6人	420,000	244,305	0	146,890	1,200	15,116	407,511	12,489
新政会	3人	210,000	0	0	0	0	7,558	7,558	202,442
日本共産党久慈市議団	2人	140,000	134,961	0	0	0	5,039	140,000	0
川村妙子	1人	70,000	5,500	0	0	0	2,519	8,019	61,981
佐々木貴	1人	70,000	0	0	67,481	0	2,519	70,000	0
濱欠明宏	1人	70,000	0	0	0	0	2,519	2,519	67,481
合計	20人	1,400,000	789,650	0	214,371	1,200	50,386	1,055,607	344,393

友好協定

平成26年7月23日友好交流締結 袖ヶ浦市議会と友好 交流協定締結10周年



令和5年10月に袖ヶ浦市議会を訪問。中央左側が濱欠議長。中央右側が袖ヶ浦市議会の榎本議長。



平成26年7月友好交流協定調印式にて。会場は久慈市役所特別会議室。写真左側は八重櫻議長(当時)

議会同士の積極的交流として久慈市議会は、平成26年7月に千葉県袖ヶ浦市議会と友好交流協定を結びました。以降、災害時支援や常任委員会・会派の視察が互いに行われ、議会活動などの交流や情報交換も進められてきました。新型コロナウイルスによって行動制限があった時期には、オンラインでの交流も行われました。今年度は友好交流協定締結10周年

となり、袖ヶ浦市において7月23日に記念行事が開催されました。久慈市議会からは濱欠議長、そして締結当時の議長であった八重櫻友夫議員を始め、会派代表者を中心とした訪問団が袖ヶ浦市を訪れ、今後のさらなる友好交流を誓いました。同じように海に面した自治体として、特に防災面での積極的な情報交換に、今後も力を入れていきます。

全国市議会議長会表彰

5月22日に開催された第100回全国市議会議長会定期総会で、地方自治の発展に貢献した功績を評価され、議員在職45年以上「特別表彰」に城内仲悦議員。議長在職4年以上「一般表彰」に畑中勇吉議員。副議長在職4年以上「一般表彰」に澤里富雄 前議員が表彰され、濱欠明宏議長から表彰状の伝達を受けました。



城内 仲悦 議員 (議員在職45年以上)



畑中 勇吉 議員 (議長在職4年以上)



澤里 富雄 前議員 (副議長在職4年以上)

主な内容 (視察、広報費などの紹介)

■調査研究費

▼「政風会」及び「日本共産党久慈市議団」会派合同視察
(令和6年1月22日~25日)

- ①長崎歴史文化博物館(長崎県長崎市)
- ・文化伝承施設及びリノベーションのあり方について
- ②浮体式洋上風力発電施設の実機視察(五島市観光協会)
- ③ゼロカーボンの取り組み、地元企業による設備メンテナンス事業(長崎県五島市役所)

▼「くじ未来会議」要望・視察
(令和6年2月29日、3月1日)

- ①財務省要望(東京都千代田区)
- ・防災対策に対する財政支援
- ②みどりの防災公園(東京都豊島区)
- ・防災体制の充実、民間活力を活用したにぎわい創出、経済の循環

▼タブレット端末通信費

・くじ未来会議

■広報費

▼くじ未来会議

- ・久慈市議会会派くじ未来会議活動報告
- ▼佐々木貴
- ・佐々木たかし通信

■資料購入費

・研修図書として「Dファイナル」、「自治日報」の購入

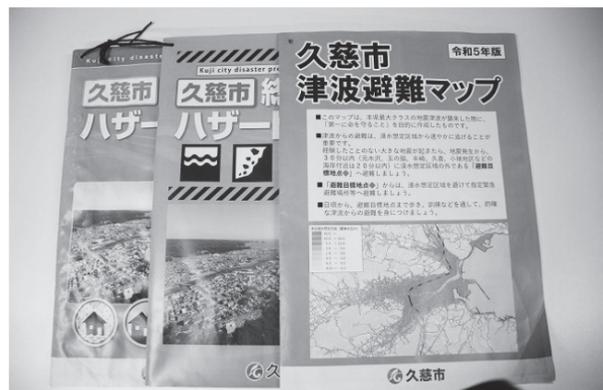


視察等の実績報告書は、QRコードからも閲覧できます

追跡レポート あの問題どうなった？

過去の一般質問で、市に提言した内容がどのように反映されたのか、これまでの経過や現状を追跡しました。

津波襲来時など、災害時は「第一に命を守ること」が大事 あらたな防災・減災への取り組み



右側が「久慈市津波避難マップ」

● **令和5年6月**
質問 県が公表した巨大地震による津波被害想定を基にしたハザードマップの見直しは。

回答 地域でワークショップを開催し、8月を目標に「久慈市津波避難計画」を改定する。また、津波避難マップを10月に配布予定。



浸水想定区域の外であることを示す「避難目標地点◆」
令和6年度内に市内全箇所に設置予定

● **令和5年9~10月**
9月に「久慈市津波避難計画」を改定。新たに避難経路及び「避難目標地点◆」を掲載した「久慈市津波避難マップ」を10月に全戸配布。なお、「避難目標地点◆」は、浸水想定区域の外であることを示しています。まずは、「避難目標地点◆」に避難し、次に指定緊急避難場所等へ避難します。

■ 防災士の育成状況

市では、防災知識の取得と地域防災リーダーの人材育成のため、令和4年度より防災士養成研修講座を実施しています。講習は2日間で、最後の資格取得試験に合格すれば防災士の資格を取得できます。令和4年度及び令和5年度の合格者は94人。令和6年度も秋ごろ開催する予定です。

● **令和5年12月**
質問 犠牲者ゼロを目指す具体的な対策を示せ。

回答 10月に避難経路及び「避難目標地点◆」を掲載した「久慈市津波避難マップ」を全戸配布した。11月には久慈市津波避難訓練を実施した。

議会活動 INFORMATION

議員が出席した主な会議や研修会などをお知らせします（期間：5月1日～7月31日）

■ 5月

- ◆ 14日…行政視察（受入：岩手県宮古市議会）
- ◆ 16日…産業建設委員会（所管事務調査）
- ◆ 24日…広聴広報会議、議員全員協議会
- ◆ 29日…産業建設委員会（所管事務調査）
- ◆ 30日…市政調査会（監査会）
会派代表者協議会、議会運営委員会
総務委員会（所管事務調査）

■ 6月

- ◆ 7日…議案説明会、事務事業説明会
市政調査会（幹事会）
- ◆ 11日…会派代表者協議会
議会運営委員会
- ◆ 13日…本会議（初日）、市政調査会（総会）
産業建設委員会（所管事務調査）
広聴広報会議

- ◆ 18・19日…本会議（一般質問）
- ◆ 20日…産業建設委員会（現地視察）
- ◆ 21日…総務委員会（議案審査）
- ◆ 24日…教育民生委員会（議案審査）
- ◆ 25日…産業建設委員会（議案審査、所管事務調査）
- ◆ 26日…会派代表者協議会、議会運営委員会
- ◆ 28日…本会議（最終日）、議員全員協議会
議会運営委員会、広聴広報会議

■ 7月

- ◆ 2日…行政視察（受入：宮城県亶理町）
- ◆ 5日…平庭地域市町村議会議員連絡協議会（役員会）
- ◆ 9~11日…総務委員会（行政視察）
- ◆ 10日…行政視察（受入：埼玉県鴻巣市議会）
- ◆ 23・24日…久慈市議会・袖ヶ浦市議会友好交流協定締結10周年記念事業
- ◆ 31~8月2日…産業建設委員会（行政視察）

賛否の公表

採決で賛否が分かれた案件の結果です。これ以外の案件は全会一致で可決されています。



議案等	議員名	審議結果	賛成 反対	政風会							くじ未来会議				新政会		共産(※)		無所属						
				小柳正人	小倉利之	清水崇文	畑中勇吉	佐々木栄幸	大沢俊光	岩城凌	下川原光昭	久保繁明	小林光彦	山内七恵	八重櫻友夫	中平浩志	河野聡平	山田光	橋上洋子	城内仲悦	佐々木貴	川村妙子	濱欠明宏		
ゆたかな学びの実現、教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書		可決	17:2	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—		
現行の健康保険証の存続を求める意見書		可決	17:2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	
行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例		可決	17:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善・義務教育費国庫負担率の引き上げをはかるため、2025年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願		採択	17:2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—	
現行の健康保険証を残すことを求める請願		採択	17:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	—

※共産：日本共産党久慈市議団

【凡例】 ○…賛成、●…反対、欠…欠席、棄…棄権
議長（濱欠明宏）は採決に加わりません

会派代表質問

総合防災公園へ結ぶ農道の整備



くじ未来会議
やまうち ななえ
山内 七恵

市長…現時点で整備の見通し
立っていない

その他の質問項目
▶市長公約の進捗状況、子育て支援策
▶山形町のこどもの居場所、健康支援ほか

議員のつぶやき
続く猛暑で、地球沸騰化時代とも聞く。災害や停電時の熱中症対策も再度考えないと。

質 総合防災公園と国道395号を結ぶ農道を整備すべき。
答 当該区間を整備することにより、災害時の避難道路として有効。平常時は市内中心部へのアクセス強化による利便性の向上が図られるものと認識しているが、整備には多額の事業費が伴うことから現時点で整備の見通しが立っていない。
質 災害時には支援物資や資機材等を運搬する道路が必要不可欠。復旧支援活動の拠点である防災公園の役割を更に果たすためにも、避難道路として整備すべき。
答 現在、橋梁の補修工事、小屋畑川の緊急事業に整備費がかかり、農道整備にはなかなか目を向けられない状況。
質 森林経営管理制度による森林所有者への意向調査の内容と実施状況は。
答 山形町中心にアンケートを実施。232人(543筆)のうち176人から返信があった。市内全域の調査にはある一定の時間がかかるかと考える。



防災公園にアクセスできる避難道路の整備を

住宅移転の支援制度改善要望は

市長…津波想定沿岸市等
と連携し検討

その他の質問項目
▶大雪による休校、欠席児童生徒数の状況
▶停電、断水、ライフライン確保への対応

議員のつぶやき
異常気象による自然の猛威が心配される。自助、共助、公助を認識し災害に強い地域を。



政風会
はたなか ゆうきち
畑中 勇吉



上の橋上空より。中心市街地などが津波浸水区域となっている。

質 津波浸水想定区域内からの住宅移転は、今の支援制度では利用しにくい。移転促進に向けて改善要望の考えは。
答 津波が想定される沿岸市町村の共通課題であり、情報交換しながら国への要望を検討したい。
質 令和6年2月末の暴風雪は、被害の状況から災害対策本部を設置して対処すべきだったと思うが。
答 インフラの故障などによる避難所開設等の可能性が低いと判断し、市防災基準により災害警戒本部で対応した。
質 市に対し、除雪等の要望が460件もあったと聞く。秩父市などの自治体では、大雪の場合、除雪の二次出動を要請して、協力いただいた町内会などに除雪機使用に係る報償金を支払っている。市有重機の分散配置による運転手確保や除雪報償金創設など対策強化の考えは。
答 除雪報償金は、有効と考える。重機の分散配置、運転手確保は研究したい。

分野別の質問項目

分野	質問項目	質問者	ページ
市の姿勢・まちづくり	ハラスメント対策の意思疎通は	山田	16
	久慈市の未来像	岩城	18
	久慈市の人口減少対策	中平	18
	改正空家対策特別措置法の対応	佐々木(栄)	19
福祉・医療・教育	医療費助成の所得制限の撤廃	城内	16
	5歳児検診の実施	川村	17
	障がい者差別解消法への取り組み	佐々木(貴)	17
	教職員の業務の削減	佐々木(貴)	17
産業・観光	森林経営管理者制度の意向調査	山内	15
	洋上風力発電説明会への市長の出席	河野	18
	サケ・イカ・サンマの不漁原因	大沢	19
	新町循環線「生出町旧道」経由で	小倉	19
	食品衛生法改正の影響	清水	19
	漁業等関係団体との意見交換	小柳	19
	総合防災公園と国道を結ぶ農道整備	山内	15
安心・安全	津波浸水想定区域内の住宅移転	畑中	15
	令和6年2月末の暴風雪対応	畑中	15
	除雪対策の強化	畑中	15
	山形町のラジオの難聴	城内	16
	気象アドバイザーの任用	川村	17
	自主防災組織結成率100%達成時期	久保	18
	白山浄水場の安全稼働計画	小林	18
	みなと団地の今後の見通し	下川原	18



ここが聞きたい！ 一般質問

今回の登壇者は
6人

市が取り組む事業や施策の内容について、議員が質問しました。ここでは一般質問の一部を紹介いたします。

個人質問

会派代表質問

議員のつがやき
久慈市に生まれ
てきてくれた子どもたちが、
健やかに育ってくだ
さいますように。

5歳児健診を実施すべきでは

市長… 関係機関と協議を進める

質 就学前の健診で特性に気づき、適切な支援や療育につなげるためにも、5歳児健診を実施すべきでは。

答 育児に関する指導により、子どもの健康の保持及び増進を図られると認識している。今後も関係機関と協議を進め、財政状況も勘案し検討する。

質 気象アドバイザーを本市でも任用する考えはないか。

答 岩手県の風水害対策支援チームや盛岡地方気象台とのホットラインを通じて、適宜助言を受けられる体制となっている。今後、気象アドバイザーの有効性などについて、情報収集していく。



公明党
かわむら たえこ
川村 妙子



大事な子どもの健康診断

議員のつがやき
久慈市開設ク
リングシェルター15
カ所がうれしい！うま
く使って、暑い夏を乗
り切りましょ。

※合理的配慮…障がいのある人から申し出があった場合、過重な負担がない範囲で、障壁を取り除くために行う配慮

障がい者差別解消法に関わる取組は

市長… 今後も周知啓発に努めていく

質 合理的配慮の申し出をし、障がいのある方へ周知する必要もあるのではないかと。

答 言いやすい雰囲気を作るのは重要。今後対応していきたい。

質 教職員欠員の原因となつていて、教員不足を解消すべく、無定量と言っている働き方を改めるため、教育委員会としてできる業務の削減をしていくってほしい。

答 教職員の働き方改革については努力している。今後、業務について何が必要で何をやめるべきか、現場の先生方とも相談していきたい。



立憲民主党
ささき たかし
佐々木 貴



配慮が申し出やすい環境を

ハラスメント対策の意思疎通は

市長… ハラスメントのない職場作りを推進

その他の質問項目
▶高齢者単身世帯への目配りについて
▶観光行政資源の再利用について

質 今、ハラスメントのない職場作りが重要だが、市長はこのことに市職員との意思の疎通が図られていると思うか。

答 職場におけるハラスメントは、職場秩序を乱し業務の円滑な遂行を妨げるとともに、市の信用失墜など重大な支障をもたらす恐れがあると捉えている。そのためハラスメントの防止等に関する基本方針を定め、会計年度任用職員を含む全職員への通知や管理職研修等において職員の育成や接し方等の研修を行い、ハラスメントのない職場作りを推進してきた。また、ハラスメント被害を受けたと感じる職員の相談・苦情への対応には、総務課に相談窓口を設けプライバシーを保護した上で相談に応じるほか、関係者から事実関係を確認し問題の解決に当たっている。今後も、ハラスメント防止を含め、職員にとって働きやすい活力ある職場作りに取り組みで行きたい。



新政会
やまだ ひかる
山田 光



一般質問
録画映像

子ども医療費助成の所得制限撤廃を

市長… 安心して子育て、重要な施策と認識

その他の質問項目
▶帯状疱疹ワクチン、特別障害者手当
▶子どもの権利条約、道の駅いわて北三陸ほか

議員のつがやき
法面に立つ樹齢
50年の大木で数年前に人身事故があった。相続放棄で責任は。

質 医療費助成の所得制限をなくすべく、「笑顔日本のまち久慈」を標榜するには所得制限はふさわしくない政策だ。県内で所得制限のあるのは、遠野市、一戸町、久慈市の3つの自治体だけだ。

答 それらの自治体数は承知している。多額の財源が必要なことから完全撤廃には至っていない。

質 医療費助成の所得制限撤廃に必要な予算は、約3千200万円とのこと。ひとり親世帯の声にこたえるべき。

答 昨年度は1億円以上の医療費のうち約7千万円が市の持ち出し。さらなる上乗せは難しい。制度の拡充について国や県に強く要望する。

質 山形町でNHKラジオが聴きにくい、なんとかならないかとの声がある。

答 平成25年NHK盛岡放送局と共同で市内23カ所を調査。屋外アンテナ、受信環境の改善で、ラジオ放送を聞くことが可能な電波レベルとの調査結果だった。



日本共産党久慈市議団

じょうない ちゅうえつ
城内 仲悦



生活の情報や災害時など、ラジオは携帯性に優れた重要な情報源



一般質問
録画映像

第7回定例会議より試行的に実施 の「一般質問」「会派持ち時間制」 の取り組みについて

第7回定例会議では、一般質問で「会派持ち時間制」を試行的に取り組みました。

これまで、会派での一般質問の時間は、質問者一人ひとりが持ち、代表質問60分、関連質問20分でした。「会派持ち時間制」にすることで、一人ひとりの持ち時間ではなく、会派内で持ち時間を共有することになり、質問時間を柔軟かつ有効に活用することができま。

6人会派の場合の運用例は、次のとおりです。

【これまでの会派での持ち時間】

代表質問60分×1名
関連質問20分×5名 計160分

【会派持ち時間制】(運用例)

代表質問①70分、
関連質問②25分、③20分、④20分、
⑤15分、⑥10分 計160分

政風会

サケ・イカ・サンマ不漁原因は
政風会 おおさわ しゅんこう 大沢 俊光

質 久慈沖がなぜ不漁か。人類が地球を汚染し、地球温暖化や海流変化の学説があるが、温暖化防止策と再生可能エネルギーの関連性は。
答 不漁の原因は地球温暖化に伴う海洋環境の変化や国際的漁獲競争の拡大。地球環境は大事な視点。水産振興と再生可能エネルギーの関連政策を漁業関係者等へ説明する機会を検討していく。

空家対策特別措置法の改正対応
政風会 ささき えいこう 佐々木 栄幸

質 昨年、空家対策特別措置法が改正になり、行政代執行制等もできる内容でもあるが、市ではどのような対応をとる予定か。
答 具体的には、まだ久慈市ではこれという動きはない状況である。他市町村の動向を見ながら今後研究していく。行政代執行については今度の改正に記載されていると認識している。

食品衛生法改正の影響は
政風会 しみず たかふみ 清水 崇文

質 食品衛生法改正の経過措置期間が終了した。市日や産直施設等に出品している生産者への影響や、「ぐれっと！やまがた街道祭」への影響は。
答 久慈保健所が対象事業者に制度改正等の通知をして、20件以上の相談があったと聞く。「ぐれっと！やまがた街道祭」は1回目の実行委員会を開いたが、今後具体的な話し合いになると思う。

新町循環線 生出町旧道経由で
政風会 おぐら としゆき 小倉 利之

質 2020年路線見直しで利用者が激減。大川目市民センターは地元の活動拠点。大川目800世帯中、生出町200世帯には市民バスの恩恵はない。学校統合にも配慮した運行計画に見直すべき。
答 令和7年度の新たな運行形態に向け利便性(ICカード含)、マイバス意識、利用形態など利用者や関係機関の声を反映させ見直していきたい。

◎全国各地の議会が行政視察のため久慈市を来訪

令和6年度は、岩手県宮古市議会、宮城県亶理町(わたりちょう)議会、埼玉県鴻巣市(こうのすし)議会が行政視察として来訪しています。視察テーマはさまざまですが、本市の取り組みを説明し、質疑応答が交わられます。また、視察も行う場合もあります。



宮古市議会産業建設常任委員会の視察状況

漁業等関係団体との意見交換
政風会 こやなぎ まさと 小柳 正人

質 洋上風力発電検討委員会終了後の各種関係団体との意見交換等の具体的計画は。
答 関係団体もさまざまあり、県知事及び大臣許可をいただいている漁業者や海運・商船関係団体等と日程調整し、地元漁業者や市の考えを丁寧に説明し順次対話を重ねていき、今年度前半には結果についてしっかりと説明させていただく。

くじ未来会議

自主防災組織 100%達成時期は
くじ未来会議 くぼ しげあき 久保 繁明

質 中心市街地の組織率が低いようだが、話し合いはどのようにしているのか。
答 市街地周辺は、他の地区と比べると組織化が遅れている状況。市民センターを中心として、防災担当部署と一緒に説明会で話し合いをしている。
質 岩手県地域防災サポーターの活用は。
答 承知はしているが、活用はこれから検討する。

久慈市の未来像について
くじ未来会議 いわき りょう 岩城 凌

質 これからの時代は、強力な発信力、確かな実行力、圧倒的なスピード感、市民対話が必要不可欠であると思うが、市は何を軸とし、どのような姿勢でまちづくりに臨んでいくのか。
答 財源、人脈、情報を大切にしたい。加えて、市民対話も重要である。特に、久慈市を背負う若者や女性の声を聴くことが必要である。

みなと団地の今後の見通し
くじ未来会議 しもかわら みつあき 下川原 光昭

質 みなと団地の世帯数及び入居者数の推移と今後の見通しは。
答 令和4年度以降減少し、令和5年度末で16世帯25人が入居している。みなと団地は、久慈川河口部に位置し被災の可能性が高いとの判断から将来的な用途廃止を見据え、令和4年11月から新規入居させず政策空き家として管理している。

白山浄水場の安定稼働計画は
くじ未来会議 こばやし みつひこ 小林 光彦

質 市全体の約7割を配水する最も重要な白山浄水場は、昭和43年建設で55年経過している。老朽化が進行する中での更新計画は。
答 機械計装設備更新工事が令和2年度に終了し、それ以降、現時点で更新計画はない。今年度は管理運営するアセットマネジメントについて、見直しを行い今後について検討する。

新政会

久慈市の人口減少対策は
新政会 なかたい こうし 中平 浩志

質 人口減少対策は地方自治体では限界があり、国に対し対策を要望すべきであると思うがどうか。
答 洋上風力発電・産業の創出・子育て環境整備など各種施策を実施している。首都圏への一極集中は、国レベルの対応が不可欠と考えている。
質 財源確保のため、東京等から税金の還元策は。
答 税金の不均衡は痛感している。

洋上風力説明会への市長の出席
新政会 こうの そうへい 河野 聡平

質 これまでに地元漁業者への説明会に、市長は出席したことはあるか。
答 漁業関係者や地元の方とワークショップを行った際、私も時間いっぱい同席し、反対している方から直接問題点を強く指摘されたこともある。地元漁業者には一番の理解者、応援団になってもらいたいので、今後も丁寧に議論を交わしたい。

わたしの未来

久慈市子どもたちが将来の夢を語るコーナーです。
自薦・他薦も大歓迎。たくさんの申込をお待ちしています。

僕はプロ野球選手になりたい



ぜんだな みなと
膳棚 水翔 さん
(宇部小学校 6年)

2人の兄が野球をやっていたので僕も始めました。野球の魅力は、みんなで作戦を考えプレーをして勝つことです。好きなプロ野球選手はソフトバンクホークスの柳田選手。僕は走ることも得意です。走攻守バランスのとれた出塁率の高い選手になりたいと思い、毎日素振りや声出しなどの練習も頑張っています。

日本を明るくするYouTuberに



ふなわたり とうま
船渡 冬馬 さん
(侍浜小学校 6年)

夢はYouTuberです。以前見たYouチューブがとてもおもしろく、自分の発信で日本が明るくなればいいなと思ったことがきっかけです。今がんばっているのは、将来見てくれる人に自分の思いが伝わるように、その場面にふさわしい言葉を使うことです。いずれ侍浜や久慈のことを世界に紹介してみたいです。

ひとこえ

トーキョーコーヒー久慈
ゆるまる

さかもと えつこ
坂本 悦子 さん (右)
はやした むつこ
林下 睦子 さん (左)



不登校について話し合える場を

全国で活動展開している団体「トーキョーコーヒー」の活動の一部として昨年からはじめました。不登校の子どもの親御さんや経験者、不登校を支援している方々とのおしゃべり会をしています。「相談できる場所が無い」という悩みを抱えている方の声を受け「ゆるまる」という名で始めました。この活動を多くの方に知っていただき広げたいです。活動場所として、市の施設の空きスペース等を活用させていただければいいなと思っています。

編集 広聴広報会議



座長 橋上 洋子 **副座長** 佐々木 貴
委員 岩城 凌 久保 繁明 河野 聡平
小倉 利之 畑中 勇吉

議会を傍聴しよう!

☆スマホでも
視聴できる!

市議会の会議は誰でも傍聴できます。次の定例会議の予定は下記の日程になります。市役所正面または議会棟の入口から案内表示にしたがって傍聴席までお越しください。

日	月	火	水	木	金	土
9/1	2	3	4	5 本会議	6	7
8	9	10 一般質問	11	12	13 常任委員会	14
15	16	17 常任委員会	18	19	20	21
22	23	24 決算特別委員会	25	26	27 本会議	28
29	30	10/1	2	3	4	5

○定例会議中の9月6、9、12、19、20、26日は議案調査日です。
○詳しい内容は、決まり次第ホームページに掲載します。

インターネット中継もどうぞ

本会議は、久慈市議会ホームページの「議会中継」でもご覧いただけます。第6回臨時会議、第7回定例会議の傍聴者は34人、インターネット中継の視聴者は387人でした。

※招集日の午前・午後で集計



案内図



議会中継



Facebook

